



## H.248 Segmentation パッケージ サポート

ユーザ データグラム プロトコル (UDP) を使用して H.248 アソシエーションが確立されている場合に、H.248 メッセージが大きすぎて 1 つのユーザ データグラム プロトコル (UDP) パケットに収まらないと、トラフィックが輻輳する原因になる場合があります。したがって、DBE が小さいパケットでデータを戻し、トラフィックが円滑に流れるようにするために、H.248 ベースのセグメンテーションが必要です。

H.248 Segmentation (seg) パッケージは H.248.1v3 Annex E で定義されており、このセグメンテーションを実行するときに使用する、次の 4 つのプロパティを定義します。

- MGSegmentationTimerValue
- MGCSegmentationTimerValue
- MGMaxPDUSize
- MGCMMaxPDUSize

### H.248 Segmentation パッケージ サポートの機能履歴

リリース	変更内容
リリース 3.5.1	Cisco CRS-1 および Cisco XR 12000 シリーズ ルータに、この機能が追加されました。

## 内容

このモジュールの構成は次のとおりです。

- 「[H.248 Segmentation パッケージの実装に関する制約事項](#)」 (P.405)
- 「[H.248 Segmentation パッケージ サポートの実装方法](#)」 (P.406)
- 「[show コマンドの例](#)」 (P.407)
- 「[その他の関連資料](#)」 (P.408)

## H.248 Segmentation パッケージの実装に関する制約事項

H.248 セグメンテーション パッケージのサポートには、次の制約および制限が適用されます。

- DBE はこのパッケージの他に、セグメンテーション パッケージをサポートする必要があります。
- DBE がサポートするのは、セグメント化されたメッセージの送信だけであり、メディア ゲートウェイ コントローラからセグメント化されたメッセージを受信することはありません。

- DBE がサポートするのは、UDP を介したセグメント化メッセージの送信だけです。DBE が MGC から伝送制御プロトコル (TCP) 接続を介してセグメント化メッセージを受信した場合は、エラーが生成されます。
- MGC がメッセージの一部のメッセージ セグメントを受信しなかった場合、MGC はエラー コードとして Error 459 を送信します。
- H.248 バージョン 1 および 2 では、この機能を使用できません。

## H.248 Segmentation パッケージ サポートの実装方法

ここでは、最大 PDU サイズを指定するように DBE を設定することによって、H.248 セグメンテーション パッケージをイネーブルにする手順について説明します。デフォルトでは、このパッケージはディセーブルです。

### H.248 Segmentation パッケージの実装

#### 手順の概要

1. **configure**
2. **sbc service-name**
3. **dbe**
4. **vdbe**
5. **max-pdu-size maximum PDU size**
6. **commit**
7. **end**
8. **show services sbc service-name dbc controllers**

#### 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>configure</b>  例： RP/0/0/CPU0:router# configure	グローバル コンフィギュレーション モードをイネーブルにします。
ステップ 2	<b>sbc service-name</b>  例： RP/0/0/CPU0:router(config)# sbc mysbc	SBC サービスのモードを開始します。  • <i>service-name</i> 引数を使用して、サービスの名前を定義します。
ステップ 3	<b>dbe</b>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc)# dbc	SBC サービス内で DBE エンティティのモードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ4	<b>vdbe</b>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc-dbe)# vdbe	仮想 DBE パラメータを設定するモードを開始します。
ステップ5	<b>max-pdu-size</b> <i>maximum PDU size</i>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc-dbe-vdbe)# max-pdu-size 64000	H.248 制御シグナリングに UDP で使用する必要がある最大 PDU サイズをバイト数で設定します。セグメンテーション パッケージ機能をディセーブルにするには、このコマンドの <b>no</b> 形式を使用します。  <ul style="list-style-type: none"> <li><b>maximum PDU size</b> : 最大 PDU サイズをバイト数で指定します。使用できる値の範囲は 0 ~ 4294967295 バイトです。値を 0 にすると、セグメンテーション パッケージがディセーブルになります。</li> </ul>
ステップ6	<b>commit</b>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc-dbe-vdbe)# commit	設定変更を保存します。実行コンフィギュレーション ファイルに変更を保存し、コンフィギュレーション セッションを継続するには、 <b>commit</b> コマンドを使用します。
ステップ7	<b>end</b>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc-dbe-vdbe)# exit	コンフィギュレーション セッションを終了します。
ステップ8	<b>show services sbc service-name dbc controllers</b>  例： RP/0/0/CPU0:router# show services sbc mySbc dbc controllers	DBE 上の H.248 コントローラに関する統計情報を表示します。

## show コマンドの例

```
# show services sbc mySbc dbc controllers
vDBE in DBE location 1
DBE Admin Status: Active
Media gateway controller in use:
H.248 controller address
192.10.2.2:2955
Status:          Attached
Sent      Received      Failed      Retried
Requests  2                    4           1          13
Replies   4                    1           0           0

Segmentation
MG Segmentation Timer 0 ms
MGC Segmentation Timer 0 ms
MG Segmentation Max PDU Size 4294967295 bytes
MGC Segmentation Max PDU Size 512 bytes
Segmentation Packets Sent 0
Segmentation Packets Received 0
T-Max Value:
T-Max Value = 50000
```

```

Configured controllers:
H.248 controller 1:
Remote address:      192.11.2.1.2944 (using default port)
Transport:           UDP (with IAH)
-----

```

## その他の関連資料

ここでは、SBC の H.248 Segmentation パッケージ サポートに関する関連資料について説明します。

## 関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS XR マスター コマンド リファレンス	『Cisco IOS XR Master Commands List』
Cisco IOS XR SBC インターフェイス コンフィギュレーション コマンド	『Cisco IOS XR Session Border Controller Command Reference』
Cisco IOS XR ソフトウェアを使用するルータを初回に起動し設定するための情報	『Cisco IOS XR Getting Started Guide』
Cisco IOS XR コマンド モード	『Cisco IOS XR Command Mode Reference』

## 標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	—

## MIB

MIB	MIB のリンク
—	<p>Cisco IOS XR ソフトウェアを使用して MIB の場所を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用して、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。</p> <p><a href="http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml">http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml</a></p>

## シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのテクニカル サポート Web サイトでは、製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクなどの、数千ページに及ぶ技術情報が検索可能です。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。	<a href="http://www.cisco.com/en/US/support/index.html">http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</a>

